



# 「ふくしま総合戦略(仮称)」の基本的考え方(案)

## ふくしま総合戦略(仮称)

### 基本的な理念

- (1) 国が地方創生に動く今がラストチャンスとの思いを込めて、構造的な問題解決に果敢に挑戦する
- (2) ふくしまの持つ潜在能力・強みを活かす
- (3) 未来を担う若者が、ふくしまの可能性を信じ、希望をかなえられる社会を実現する

#### 【まち・ひと・しごとの創生に向けた政策5原則】

- ① 自立性…構造的な問題に対処し、地方公共団体、民間事業者、個人等の自立につながる。
- ② 将来性…地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援する。
- ③ 地域性…各地域の実態に合った施策を支援。国は支援の受け手側の視点に立って支援。
- ④ 直接性…最大限の成果をあげるため、直接的に支援する施策を集中的に実施する。
- ⑤ 結果重視…PDCAメカニズムの下、具体的な数値目標を設定し、効果検証と改善を実施する。

### 基本目標たたき台

- 国の総合戦略に掲げられる「基本目標」
- ① 地方における安定した雇用を創出する      ② 地方への新しいひとの流れをつくる
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する
- を踏まえ、基本目標の柱を上記4つの取組が持つ観点として仮置きすることとしたい。

1

しごとづくり

2

ひとの流れをつくる

3

結婚・出産・子育て支援

4

まちづくり

### 施策の方向性

「基本目標」を達成するための「**施策の方向性**」(県として向こう5年で特に必要となる取組)に基づき、今後施策を構築する。

※ 本日は施策の方向性についてご議論いただく。

### 総合戦略骨子イメージ

#### 【基本目標】

1

しごとづくり

県の強み  
弱みとは？

例) 若年層を中心とした  
人口の県外流出

#### 【施策の方向性】

県内就職を希望する学生等  
への支援(Fターン対策)  
や新産業創出等、新たな雇  
用の受け皿づくりに取り組  
む。